

## 平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 TONE株式会社  
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 松村 昌造  
 (氏名) 井上 昌良

TEL 06-6649-5967

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	1,014	△9.0	72	△56.1	56	△66.9	18	△81.4
28年5月期第1四半期	1,114	22.5	165	229.7	169	222.6	101	—

(注)包括利益 29年5月期第1四半期 △14百万円 (—%) 28年5月期第1四半期 73百万円 (70.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	1.83	—
28年5月期第1四半期	9.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
29年5月期第1四半期	5,999		3,913		65.2	
28年5月期	6,192		4,001		64.6	

(参考)自己資本 29年5月期第1四半期 3,913百万円 28年5月期 4,001百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	5.00	—	7.00	12.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	5.00	—	7.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	7.9	490	6.1	490	3.2	290	△0.4	28.14
通期	5,770	5.0	1,030	4.7	1,030	9.0	600	7.0	58.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期1Q	11,713,000 株	28年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	29年5月期1Q	1,407,486 株	28年5月期	1,407,486 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期1Q	10,305,514 株	28年5月期1Q	10,307,135 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益で停滞感が見られるなど足踏み状態の中、英国のEU離脱問題など世界経済の不確実性の高まりやアジア新興国等における景気減速に加え、為替・株価動向など不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくてはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、「締付」をキーワードとした幅広い製品群の開発・製造・販売を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

併せて、デザインを一新した「次世代工具シリーズ」の本格投入、主力製品「シヤーレンチ」製品群の販売強化に加え、充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販売拡大、さらにお客様要望に応えた特殊品対応を行うことにより市場深耕を図るなど売上高の伸長に懸命な努力をいたしました。

さらに、「TONEブランド戦略」として、モータースポーツを応援することを通じて、より多くの人々に工具の魅力を伝えることを目的に、ライダーサポートやレース協賛などを積極的に展開するとともに、現場の声を研究・開発に活かすことで、製品およびサービスの更なる進化と飛躍を目指し、新たなTONEの可能性を追求してまいりました。

その結果、作業工具の売上高は、個人消費に停滞感はあるものの、お客様要望に応えた特殊品対応が功を奏し、5億8千6百万円となりました。しかしながら、機器類の売上高は、建設土木関連における工期の遅れなどから低調となり、4億2千7百万円となりました。

従いまして、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は10億1千4百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

また、利益面でも営業利益は7千2百万円（前年同期比56.1%減）、経常利益は5千6百万円（前年同期比66.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千8百万円（前年同期比81.4%減）となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、「TONEブランド戦略」を背景に、購買意欲を高める拡販活動に加え、お客様満足を追求した企画・販売を積極的に展開しました。また、機器類の売上に関しても、建設土木関連における工期の遅れ等が見られる中、様々な分野においてのニーズに対応した製品群を取り揃え拡販活動に懸命な努力をいたしました。個人消費は足踏み状態であり、売上高合計は7億9千6百万円となりました。その内訳は、西日本全体が4億3百万円（前年同期比9.6%減）、東日本全体が3億9千3百万円（前年同期比1.5%減）であり、ともに前年同期に比べ後退しました。

海外におきましては、中国市場における売上は未だ回復の兆しは見えない中、北米市場における売上も一部にずれ込みが見られるなどの弱含みもあり、輸出合計は2億1千7百万円（前年同期比19.2%減）と前年同期に比べ後退しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

資産合計は59億9千9百万円となり前連結会計年度末に比べ1億9千3百万円減少しました。この主な要因は、たな卸資産の増加2億円等がありましたが、現金及び預金の減少4千5百万円、受取手形及び売掛金の減少2億8千8百万円、投資有価証券の減少3千3百万円等によるものであります。

#### (負債)

負債合計は20億8千5百万円となり前連結会計年度末に比べ1億5百万円減少しました。この主な要因は、短期借入金の増加1億9千2百万円等がありましたが、未払法人税の減少1億8千5百万円、賞与引当金の減少6千万円、長期借入金の減少6千8百万円等によるものであります。

#### (純資産)

純資産合計は39億1千3百万円となり前連結会計年度末に比べ8千7百万円減少しました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1千8百万円の計上等がありましたが、剰余金の配当7千2百万円、その他有価証券評価差額金の減少2千3百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年7月13日発表の「平成28年5月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	410,554	364,786
受取手形及び売掛金	1,200,782	912,350
商品及び製品	880,520	997,128
仕掛品	429,585	476,197
原材料及び貯蔵品	689,052	726,278
繰延税金資産	52,051	22,287
その他	55,358	58,106
貸倒引当金	△3,900	△3,000
流動資産合計	3,714,005	3,554,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	620,833	606,955
機械装置及び運搬具(純額)	111,610	120,992
工具、器具及び備品(純額)	28,253	29,013
土地	740,263	781,509
リース資産(純額)	31,863	29,092
建設仮勘定	13,888	842
有形固定資産合計	1,546,711	1,568,406
無形固定資産		
リース資産	15,787	13,501
その他	46,349	41,065
無形固定資産合計	62,136	54,566
投資その他の資産		
投資有価証券	580,621	546,843
その他	289,200	275,380
投資その他の資産合計	869,821	822,223
固定資産合計	2,478,669	2,445,196
資産合計	6,192,675	5,999,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	586,228	603,787
短期借入金	271,999	464,760
リース債務	21,355	18,716
未払法人税等	195,444	10,054
賞与引当金	105,455	44,780
役員賞与引当金	36,500	36,500
未払金	106,959	109,915
未払費用	50,439	48,324
その他	20,105	27,112
流動負債合計	1,394,487	1,363,952
固定負債		
長期借入金	431,692	363,488
長期未払金	40,279	52,695
リース債務	28,787	26,087
繰延税金負債	130,903	121,120
退職給付に係る負債	159,202	152,432
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	796,946	721,903
負債合計	2,191,434	2,085,855
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	3,376,871	3,322,005
自己株式	△370,861	△370,861
株主資本合計	3,774,391	3,719,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	212,690	189,375
為替換算調整勘定	14,160	4,576
その他の包括利益累計額合計	226,850	193,952
純資産合計	4,001,241	3,913,477
負債純資産合計	6,192,675	5,999,333



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	1,114,033	1,014,102
売上原価	640,754	618,370
売上総利益	473,278	395,732
販売費及び一般管理費	308,259	323,367
営業利益	165,019	72,365
営業外収益		
受取利息	63	14
受取配当金	10,971	12,715
投資有価証券売却益	6,000	-
その他	3,598	2,441
営業外収益合計	20,632	15,171
営業外費用		
支払利息	1,819	777
為替差損	13,777	30,515
その他	170	1
営業外費用合計	15,768	31,294
経常利益	169,884	56,242
税金等調整前四半期純利益	169,884	56,242
法人税、住民税及び事業税	25,713	3,658
法人税等調整額	42,612	33,699
法人税等合計	68,326	37,358
四半期純利益	101,557	18,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,557	18,884

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	101,557	18,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,110	△23,314
為替換算調整勘定	17,576	△9,583
その他の包括利益合計	△28,534	△32,898
四半期包括利益	73,023	△14,013
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,023	△14,013
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- ① 前第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	445,698	399,313	269,021	1,114,033	—	1,114,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	14,272	—	14,272	△14,272	—
計	445,698	413,585	269,021	1,128,305	△14,272	1,114,033
セグメント利益	64,252	39,806	66,975	171,034	△6,015	165,019

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- ② 当第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	西日本	東日本	海外	計		
売上高						
外部顧客への売上高	403,248	393,352	217,502	1,014,102	—	1,014,102
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,290	—	—	2,290	△2,290	—
計	405,538	393,352	217,502	1,016,393	△2,290	1,014,102
セグメント利益	37,874	18,791	16,609	73,276	△910	72,365

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。